リーディングDXスクール事業　【実践事例】

静岡県吉田町立中央小学校

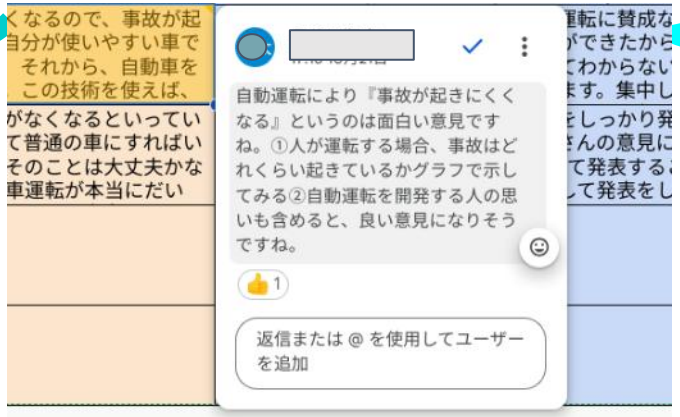
【取組内容】情報活用能力の育成　～メタ認知を育成する「まとめ・振り返り」～

学んだこと　学び方　２つの視点で振り返る

学んだこと（今日のじゅぎょうでわかったこと、はたらかせた見方や考え方）	学び方のふりかり（練習をたっせいするために何をしたか、時間の使い方、友だちとの関りり方など）	総文字数	文字数①	文字数②	合計文字数
くらいをそろえるところでソロエがでてきて２ねんせいとおなじやりかただからそってオナジンがでてきました。きのうはソロエとオナジンしかみつけれなかったけどきょうはともだちといっしょにやったらキマリんもみつけることができました。	ノートにまとめるときに時間がめっちゃかかったからそれを次からみじかく早くかきたいです。	154	111	43	2348
くりあがりがあるときはいろんなモンスターを使うことができるんだなと思いました。くりあがりがあるときは「ソロエ」、「ヒトッツ」、「オナジン」、「カエカエ」、「キマリン」、「ワックル」が使えるんだと思いました。これからやっていくひっさんにはいっぱいモンスターをつかえることがわかりました。	けんたがわかんなかったモンスターもあおいさんとゆきのさんといっしょにやったらいっぱい見つけることができました。６ひき見つけてそんなにいっぱい使えるんだなと思いました。	226	142	84	
2回くりあがりがあるときは、2年生といっしょで2けたと2けたのひっさんのたし算みたいにやればできるんだなと思いました。	ともだちとこうりゅうして考え方モンスターはかけたけどことばで書くことができなかったから次は考え方モンスターもかいてことばでも書きたい。	126	59	67	
ぼくは考え方モンスターを8匹見つけました。1つ目はヒトッツでこつ目はワックルで3つ目はソロエで4つ目はキマリんで5つ目はオナジンです。ヒトッツは縦り上がりをするときに使います。ワックルは10と2に分ける所で使います。ソロエは位をそろえます。キマリんはひっ算の決まりです。オナジンは2年生	百々花さんとやって見たらぶんしょうをいっぱいかくことができました。だから次はもう一回百々花さんとやってもっといっぱいぶんしょうを書きたいです。	232	161	71	
ぼくは考え方モンスターを8匹見つけました。1つ目は「ソロエ」で2つ目は「オナジン」で3ばん目は「キマリン」です。「ソロエ」は位をそろえるところで「ソロエ」を使います。「オナジン」は2けたの引き算のときとやり方がいっしょだから「オナジン」です。「キマリン」はひっ算の決まりで1の位が	今日は百々花さんとすみれさんとやりました。時間を無駄にしないでじかんいっぱい算数をやることができました。	207	155	52	
ぼくは考え方モンスターを9匹見つけました。1つ目は「ソロエ」です。2つ目は「ヒトッツ」です。3つ目は「オナジン」です。「ソロエ」は位をそろえる所で「ソロエ」を使います。「ヒトッツ」は縦り下げる所で「ヒトッツ」を使います。「オナジン」は2年生の2けたのときとやり方がいっしょだからです。	今日は前のときよりもいっぱいせつめいを書くことができたから今日書いた文字数よりももっといっぱい説明を書けるようになりたいです。	205	142	63	
縦り下がりが２回あるときは２年生のときとやり方はぜんぶ同じことがわかりました。	前の学び方の振りかえりを書いたいっぱいせつめいを書けるようになりたいです。のところでまうほんとうに前のときよりもいっぱいせつめいをかけました。	111	39	72	
かだいの答えは十のくらいから繰り下げられないときは百の位から繰り下げる	時間いっぱい算数をやれました。説明もいっぱいかけてモンスターも見つけれました。				

文字数を示し、アウトプット量を増加

身を半分ずつ大切な仕事でわかりやすいあるけど、さまざまな練習もかかえている。そのなかでありたな取り組みに答えうせんがを農家の人モいる。ということがいつ目にわかった。2つ目にわかったことは、日本では、米の消費量を増やす試みとして、米の粉を使った食品や、米をとぎずにたける時短米などを開発し、売り出す動き方が広まってきた。また、米づくりを続ける人を増やすためには、費用が作成の負担を減らすことも大切で、同じ地域の農家が農機械を共同で買って利用したり、協力して作業したりすることも行われている。最近では、農地を借り集めて、大規模な生産を行ったり、働きかのじかまきなどの新しい技術を取り入れたりして、生産にかかる費用を下げる努力も各地で進められている。これからも農家の人たちは、消費者が求めていることを考え、品質や安全性に責任をもって、米づくりを続けていこうとしている。ということで3つ目にわかった、4つ目にわかったことというから、農家さんのお話を聞いて学んだことで、農家の日常さんのお話米を多くの人にたくさん食べてもらえるようにするには、質の高い米づくりや米のおいしさをたくさん知ってもらうことが大切です。インターネットを通じて米のほん周辺置伝をしたり、月分で日を聞いて外出などをつくり、美味おいしさを体感してもらったりしています。また、米を加工した食品を売り出し、米の新しい食べ方を提案することもしています。よりおいしい米を生産してとどけるために、地域の農家どうしで情報を交かんする勉強会を開いています。他の農家は稲作恒手でもありますが、地域の農業をこれからも発展させていくためには、協力して練習に取り組むことも大切です。といっていてそういう上手なとをしているということを聞いて、農家さんはもともとの稲作の変化から色々なことを学ぶから少しは楽だなと思いました。それと、米の粉を使った食品では、例えばベーグルパンなどというパンをつくったりしているという工夫をしていたということがわかった。だから消費量を増やすために頑張っているということがわかった。それでこれからだったは、米を残さないようにたいし、野菜なども入れたかは食べたいなと思いました。頑張ります。	政度してりかりえりを時間通り、計画通り進めることができた。今日は、りあさんと交渉して教科書のチャチャ内の情報を読めることができたから良かったなと思いました。それでそれ以外は、一人でやって動かに教科書のすみずみを読んでたくさんの情報を読めることができたから良かったなと思いました。集中して学習することができたから良かったなと思いました。だけど、前回に今回の目標を立てたけど一人だけしか交流できなかったから、次回、今度は今回できなかった目標を達成することができるようにしたいなと思います。だけど、今回は自己評価でと、AI評価でその理由は、メタ認知をすることができたレーム上だけだと、反省することができたから。それと、教科書をしっかり読んでfigmaのタイマーを使って、時間を守ろうとしていたからAI評価かなと思いました。	1369	967	402
今日学んだことは、今日はfigmaでやってすごくくもりかりやすいようにできたから良かったなと思いました。それと、どうやって進めるのか、休みとかを追加するときにどういうふうにやるのかなどのことを考えるのが難しいなと思いました。それで、もうちょっと詳しくではないけど、毎くん本はこと書くマスマスに書けたらいいなと思いました。すごくくりりは、意図でつくるのがでは はないから、だから、大事なことを書いてこれまで学習してきた知識を使いながらつくったり、大事なことをたくさん書いたりしたいなと思いました。頑張ります。だけど、頑張に進めれているかどうかわからないから一生懸命米づくりのことを知ってもらえるようなすごくくもりくりたいなと思いました。	まだ目的を達成することはできていないけど、また次回やるし、そのまた次回にもやるのでその最後のところで目的を達成することができたらいいなと思いました。時間配分は、11時になったらふりかえりをするという時間配分で、その時間配分通り進めることができました。今日は、ひまりさんと交換して、すごくくりりくったことはいかりる「こうしたらいいんじゃない？」と教えてもらえることができたから良かったなと思いました。それと、すごくりを工夫をしようと思いながらいい姿をたしりりして目的で達成することができたし、友達や周りの人に聞いたりして、すごくくりりを進めることができたから良かったなと思いました。それと、今日の目標は、３人以上の人と交流して、課題を思く書くという目標でしたと、３人以上の人とは交流することができなかった。だけど、頑張を書く時間配分時間が決まる時に書くという時間をつくっているから、課題を提案内で書かないで学習する時間を増やすことができるから良かったなと思いました。それと、今日の授業では自己評価だとかなと思いました。その理由は、目標の「3人以上と交流する。」ということがまずできていなかったし、ふりかえりを授業内			



教師からのリフレクションによる振り返る質の向上

本校は「学んだこと（教科の学習内容）」と「学び方」の力を育成をねらうため、振り返りの視点を２つ設定している。

子供たちにとって細かく学びを振り返ることは難しいため、まずはたくさんの量をアウトプットすることから始めた。文字数をカウントすることは効果的で、表現する量が増え細かな振り返りをするようになります。しかし、最終的なねらいは詳細かつ的確な振り返りです。そのために教師のリフレクションで質の向上を図りました。

このような指導を繰り返していくことで、子供たち自身が自分で学んだこと（情報）の効果を振り返り次の学びへ生かす振り返りとなっていきました。